

JMRO 独自調査レポート

リカバリーウェア使用者 実態調査 2025

調査期間

2025年5月21日～28日

調査方法

Webアンケート

調査対象

リカバリーウェアを使用中の方

有効回答数

100名

調査主体

JMRO編集部

92%

使い続けたいと回答
(継続使用意向)

74%

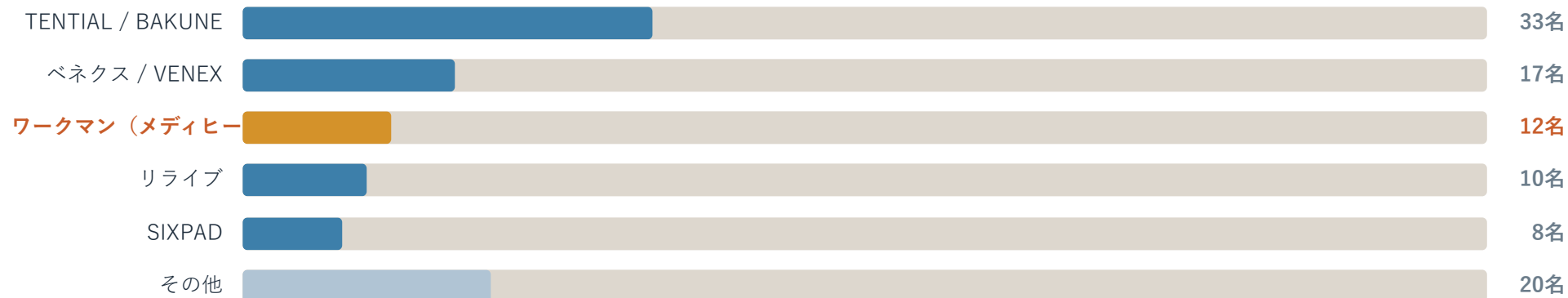
効果に「やや満足」以上
(効果の満足度)

80%

他の人にもすすめたいと回答
(推奨意向)

01 使用ブランド（回答数上位）

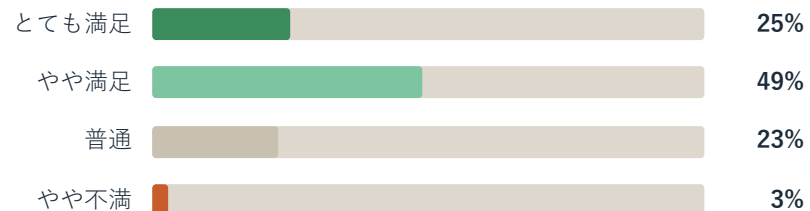
n=100名（複数ブランド名表記を統合）



02 効果の満足度 —— 全体 vs ワークマン使用者

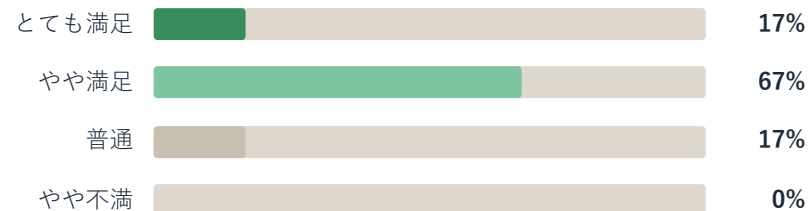
全体（N=100名）

満足以上 74%

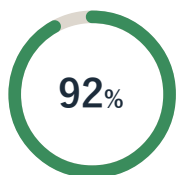


ワークマン使用者（N=12名）

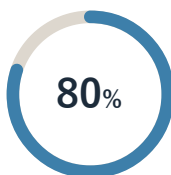
満足以上 83%



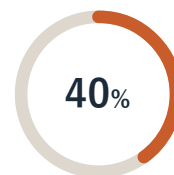
03 継続使用・推奨意向（全体 n=100名）



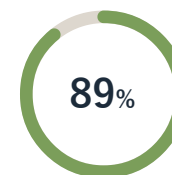
引き続き使用
したいと回答



他の人にも
すすめたいと回答



使用頻度
「毎日」と回答

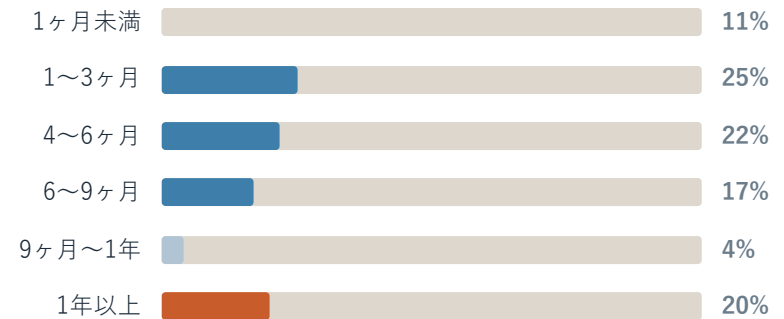
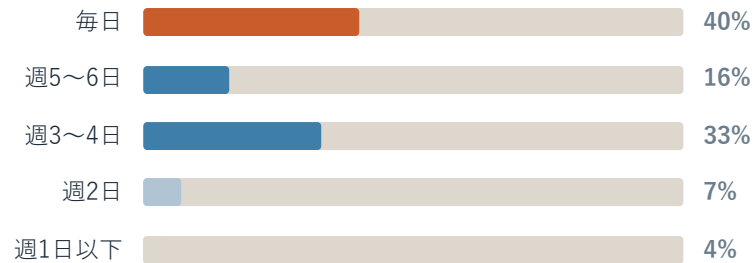


週3日以上
定期的に使用

04 使用頻度・使用期間（全体 n=100名）

使用頻度

使用期間



05 回答者の属性（全体 n=100名）

性別

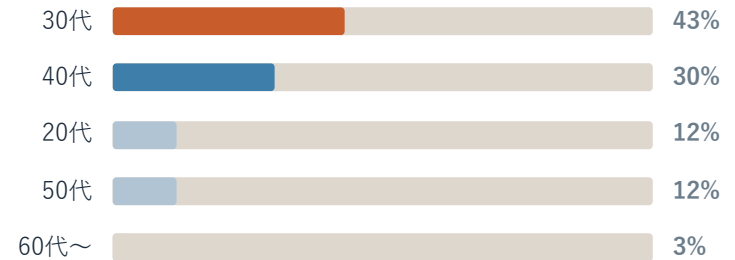
57%

女性

43%

男性

年代



06 ワークマン（メディヒール）使用者の詳細データ

n=12名

▶ ワークマン使用者 4つの主要指標

12名

本調査での
ワークマン利用者数

83%

効果に満足
(やや満足以上)

92%

引き続き使用
したいと回答

92%

他の人にも
すすめたいと回答

※ ワークマン使用者の選定理由1位：コストパフォーマンスの高さ（複数回答）

※ 主な気になる点：熱がこもりやすい・着用部位によってよれやすい・カラーバリエーションの少なさ

※ 調査時期：2025年5月21日～28日。当時の商品ラインナップに基づく回答。